



### 海上特攻第二艦隊戦没者追悼

■ 4月7日、戦艦大和をはじめとする第二艦隊海上特攻から81年が経ちました。当日は、火之神公園の平和記念展望台に献花台が設けられ、遺族などが参拝に訪れ想いを馳せていました。



### 市内の小学校で入学式

■ 4月9日、市内各小・中学校で入学式が行われました。別府小学校では、新1年生10名が元気に入學し、これから始まる小学校生活への期待に胸をふくらませていました。



### 転入教職員を茶節で歓迎

■ 4月7日、本市に転入された教職員の服務宣誓式が行われました。式終了後は、枕崎市観光協会による茶節の振る舞いとかつお節削り体験で教職員の皆さんを歓迎しました。本市の魅力を知っていただく機会となりました。



### 市内小学校に冷水器を寄贈

■ 4月13日、枕崎ライオンズクラブから市内全小学校へ冷水器が寄贈されました。子どもたちの熱中症予防に役立ててほしいとの思いが込められており、今後の学校生活での活用が期待されます。



### カツオのように強く元気になってね ～新1年生がかつおのぼりを掲揚

4月16日、枕崎小学校の新1年生44名が市役所正面玄関前にかつおのぼりを掲揚しました。

このイベントは、カツオの元気さと縁起の良さにあやかり、枕崎の水産業の振興を祈願し、子どもたちの健やかな成長を願って平成11年から毎年行われています。

児童は「こいのぼりの歌」の替え歌「かつおのぼりの歌」を元気に歌いながらロープを引っ張り、大小13匹のかつおのぼりを掲揚しました。



### 新収蔵作品が紡ぐ南溟館の魅力 ～リニューアル記念 新収蔵品展を開催

4月1日から22日まで、枕崎市文化資料センター南溟館のリニューアルオープンを記念し、「南溟館新収蔵品展」を開催しました。

本展では、令和6年度から令和7年度にかけて新たに収蔵した作品を中心に紹介しました。展示の目玉として、書家・金澤翔子氏による席上揮毫作品「共に生きる」をはじめ、第4回枕崎国際芸術賞展の大賞作品である小山恭史氏の「無明一鹿児島」、準大賞作品の末次健二氏による「子供たちのためにうさぎの着ぐるみを着る父親のパペット」などが展示されました。また、令和6年度「キン・シオタ二展」の作品「無限のコンポジション(枕崎)」も紹介され、多くの来館者が作品を鑑賞していました。期間中、コトノハマリンによるコンサートも開催され、会場を盛り上げました。



### 保育園児、小学生が田植え体験 ～命を育てる楽しさと大切さを学ぶ

4月7日、枕崎の食を考える会(山崎巳代治代表)の主催でふじ保育園と第2ふじ保育園、まくらざき保育園の園児が、桜山東町の田んぼで田植え体験を行いました。また、4月13日には、桜山小学校の5年生が桜山町の学級田で田植え体験を行いました。

この田植え体験は、子どもたちに命を育てる楽しさと命をいただく喜びを感じてもらうことを目的に、実施されているものです。子どもたちは裸足になり、田んぼの感触を楽しみながら、一生懸命、稲の苗を植えていました。



### 全国の舞台上でトップレベルの演奏を披露 ～火の神乙女太鼓 爽 日本太鼓ジュニアコンクールで特別賞を受賞

3月22日、東京都府中市で開催された第28回日本太鼓ジュニアコンクール(高校生以下の全国大会)において、海外からの2チームを含む全国各地から50チームが出場する中、火の神乙女太鼓 爽が特別賞(日本太鼓財団東京都支部賞)を受賞しました。

現在、リーダーを務める鳳凰高校3年生の立石そらは「今回の演奏順は、開会式直後の1番目だったので、自分たちの力を十分に出し切ることができました。最後までこの4人で戦えたこと、そして沢山の方々に応援され支えてもらった私たちは本当に幸せ者だと思います。これからも多くの方々の心に響く太鼓が打てるように精進します。応援、ありがとうございました」と話しました。



### 大会での優勝を報告 ～第36回オープントーナメント全九州空手道選手権大会

枕崎中学校1年生の台場鳳翔さんが市長を訪問し、3月1日に、宮崎県宮崎市のひなた武道館で開催された、第36回オープントーナメント全九州空手道選手権大会の重量級での優勝を報告しました。

台場さんは「これまでの大会で何度も負けてきた相手に今回勝ち、優勝することができました。その人に勝つことを目標に、厳しい練習もあきらめずに頑張ってきたので、とてもうれしいです」と話しました。



### 新任教職員をピンタ料理でおもてなし ～立神小・中学校PTA合同で新任教職員を歓迎

4月10日、大塚公民館で立神小・中学校PTA合同主催の転入教職員歓迎会が行われ、恒例のカツオのピンタ料理で転入教職員12名をもてなしました。

カツオの背皮をかぶった転入教職員に指南役の宮路益雄さんがユーモアたっぷりに食べ方を指導すると、手づかみで豪快にかぶりついていました。